

東日本大震災の発生から3年が経ちます。改めて震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

今月号では「構造物の耐震技術」と題して特集を組みました。大規模地震への備えとして、鉄道施設の耐震技術の重要性は増えています。鉄道施設は、盛土や擁壁、高架橋、橋りょうなど、さまざまな構造物から構成されており、これらをバランスよく補強することが重要です。そこで本特集では、鉄道構造物の分野別に、過去の地震の被害例や現在の耐震設計・耐震技術、お

よび耐震技術に関する最新の研究成果や対策事例などを紹介しました。この分野に携わる皆様に活用いただくのはもちろんのこと、耐震技術について多くの皆様に興味をお持ちいただければ幸いです。

次号は「ヒューマンファクター」について特集します。ヒューマンエラー防止や安全マネジメントなど、この分野における研究開発状況について幅広く紹介する予定ですので、ご期待下さい。(K.N.)